



行幸小だより

瀬戸内市立行幸小学校
令和6年5月1日
第461号

学校教育目標：「豊かな心をもち、自ら学び、共に高め合うたくましい子どもを育てる」
目指す児童像：**知**「表現する子ども」**徳**「人を大切にする子ども」**体**「やりぬく子ども」

新緑が美しい季節となりました

新年度が始まってはや1か月、子どもたちは新しい環境に慣れ、元気に活動しています。5年生は渋川海事研修を経て一回り大きく成長しました。G.Wが終われば運動会の練習が始まります。今年も暑くなりそうなので、熱中症には十分気をつけながら進めていきたいと思えます。子どもたちも毎日疲れて帰ると思うので、お家でしっかり休ませてあげてください。季節の変わり目の体調管理をよろしくお願ひします。

I学期のテーマは「全力」です

毎学期1つ「校長先生がみんなに頑張ってもらいたいテーマ」を決めてお話をしています。先日の全校朝会で子どもたちにこんなことを話しました。

今年の1学期のテーマは「**全力**」です。

昔、エジプトの王様がある学者にこんなことを言いました。

「わしは王様じゃ。世の中の全てのことは何でも望み通りじゃ。わしは賢くなりたい。楽をしてかしこくなる方法を教えよ。」

それに対してユークリッドという学者は「王様、いくら力を持っていたとしても楽をして賢くなる王様だけの特別な方法はありません。」と答えたそうです。賢くなりたいと思えば王様であろうと誰であろうと全力で努力をしなければだめですという有名な「**学問に王道なし**」の逸話です。

皆さんは色々なことに全力で取り組んでいますか？

本当はもっと力が出るのに力の出しおしみをしていませんか？

最近何かあるとすぐに「やだ」とか「むりー」という声を聞きます。やればできる力があるのにもったいないなと思えます。

「やだ、やだ」「むり、むり」といって何もしないでいて人は力が伸びるのでしょうか？できる範囲の力でやっているといつまでたっても自分の限界をこえることはできません。本気で全力で頑張ることによって自分の限界をこえてパワーアップし、成長していくのです。

思いきって自分の殻を破ってみましょう。限界を突破してしてみましょう。失敗してもいいから全力でやってみましょう。その先に必ず成長とパワーアップがあります。

これから色々な行事が待っています。みんなの力を発揮するチャンスです。何事にも全力で取り組んでいきましょう。

この話をした3日後に5年生は渋川の海事研修に行きました。「カッター訓練で声がかれました。」「オールをもつ手にまめができました。」「筋肉痛になりました。」など全力で取り組んだ声がたくさん聞こえてきてうれしかったです。

次は運動会です。子どもたちの全力の頑張りに期待しています。

交通事故に気をつけましょう

警察の統計によると、4～5月は子どもの交通事故（特に1年生）が大変多いそうです。学校でも安全見守りボランティアさんと一緒に交通安全教室を開いて下校指導をしたり、4年生は自転車の安全な乗り方について警察の方から指導していただいています。しかし、子どもの視野は狭く、道路を渡るときに左右が十分に見えていないことがあります。これから遊びに行く機会も増えると思えますので、ご家庭でも注意喚起をお願いします。（文責：校長 大嶋 陽一）